



大日 翼 議員

## 健康たかしま 21 プラン

# 健康寿命の延伸を 施策の柱に！

市民の取り組みを支援する

答

女性が静岡県であった。一方、最下位は男性が青森県、女性が滋賀県であった。このランクに対し、どのように理解しているのか。

健康寿命とは、他人の助けを借りず、自立して生活できる期間のことである。平均寿命の延伸により、健康な期間と不健康な期間も伸びると予測される。平均寿命と健康寿命の差を短縮できれば、個人の生活の質の低下を防ぐとともに、社会保障の負担軽減につながるものと考えられる。

当市の健康づくりに関連した事業が示された「健康たかしま21プラン」は、平成21年に策定され5年が経過している。今後の方針について問う。

平成22年度の健康寿命の都道府県別の1位は、男性が愛知県、

健康福祉部長

全国最下位の事実を真摯に受け止め、健康寿命の延伸に向けた取り組みを市民の皆様と進めていきます。

県内の市町村別健康寿命はどうか。

健康福祉部長

市町村別は公表されていませんが、平成22年の市町別平均自立期間（65歳の方が今後自立した生活を送れる期間）によると、県平均では、男性17・63年に対して市は18・19年、女性20・61年に対して市は21・06年と男女とも上回り、健康寿命が長いと推測できます。

健康たかしま21プランは5年の計画期間が終わっているが、今日まで実施した事業概要と成果は。

健康福祉部長

からだづくり、健康診査、こころの健康、歯の健康、たばこ対策、地域づくりの6視点で事業に取り組んでいます。

がん検診や健康づくり教室等を進めてきた結果、1

問

健康たかしま21プランは、本年度内に評価・見直しするのと。是非「健康寿命日」本一の目標を掲げ、来ていきます。

健康たかしま21プランは、本年度内に評価・見直しするのと。是非「健康寿命日」本一の目標を掲げ、来ていきます。

答

健康福祉部長

現在、第2期プランを市民代表の委員の参画を得ながら策定しています。策定後は個人や地域で健康寿命延伸のための取り組みを進めていただけるよう支援していきます。

日1時間以上の歩行等の身体活動をする人々が60%以上となった他、乳幼児健診の受診率の向上や3才半の虫歯の平均が1・25本から0・86本に減少する等、成果を上げています。

